

産業建設厚生

農業委員・推進委員の定数決まる



産業建設厚生常任委員長

いけうち ひろみち
池内 弘道

●黒潮町農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

この条例も、農業委員会法の改正により推進委員の定数を7人とするものです。最適化推進委員は、農業委員会が委嘱するものです。

これらの条例の制定について、委員会では、農業委員と推進委員の役割分担について説明を求めました。

委員会での議決権は、農業委員のみが有しています。役割は、これまでと同様に両委員が共に農地利用等の推進活動をしていただきたいと考えているとの答弁がありました。

●黒潮町農業委員会の委員の定数を定める条例の制定

農業委員会法の改正により、黒潮町内の農業者の数や、農地面積などの事情を考慮して政令で定められた基準

今回、本委員会に付託された議案は5件で審査の結果原案のとおり可決しました。

●平成27年度一般会計補正予算

■社会福祉総務費 200万円

■道路橋梁維持費

200万円

■債務負担行為 1490万円

14人と定めるものです。農業委員の選出は、首長が、議会の同意を得て任命するものです。

成や、障がい者児長期休暇支援事業での、実績や利用者増です。

被害による崩土撤去等修繕が

行われた際の費用を算定す

る計画。個人情報なので、セキュリティ対策をしっかりと確保して対応するように要望しました。

が見込まれるための補正です。ひとり親家庭の医療費の助成は、対象人数220名です。

増え、年度末に向けて予算の不足が考えられるための補正です。

●平成27度黒潮町国民健康保険事業特別会計補正予算 11199万円

前々年度支援金精算額が確定したので、平成27年度の支援金額に誤差を追加し支出するための補正です。

●平成27年度黒潮町介護保険特別会計補正予算 7万円

適正な科目から予算執行するための組み替えです。

●衛生センターのし尿処理配管の修理の補正です。耐用年数的にはどうなっているかと

質問があり、整備方針計画の委託をして延命措置を行うか、新たに建て替えるか、最適な計画を検討しなくてはならないが、延命の方で考えているとのことです。

■観光費

140万円

西南大規模公園のグランド

に人工芝の設置が決まり、こ



井の岬線のイノシシ被害の一例

●農業振興費

110万円

菌たけ施設の室外機の修繕

を行なう補正です。利用者に配慮した負担の少ない計画性を持った修繕をとの意見があり、

条文の内容に基づいて対応していくとのことです。

現地視察報告

●黒潮町農業委員会の委員の定数を定める条例の制定

農業委員会法の改正により、黒潮町内の農業者の数や、農地面積などの事情を考慮して政令で定められた基準

に従つて、農業委員の定数を

14人と定めるものです。農業委員の選出は、首長が、議会の同意を得て任命するもの

です。

成や、障がい者児長期休暇支

援事業での、実績や利用者増です。

被害による崩土撤去等修繕が

行われた際の費用を算定す

る計画。個人情報なので、セ

キュリティ対策をしっかりと確保して対応するように要望しました。